

(株)スターランド 「スーパースター」導入店レポート



正面がサウナ施設、左側に宿泊棟が配置されている

SATOYAMA TERRACE [千葉県富津市]

宿泊棟併設する人気のサウナ施設に 飲食オーダー、セルフ精算機導入



店長の小島勇太氏

立地・自然環境に恵まれ 名水かけ流しのサウナが人気

千葉県富津市の「SATOYAMA TERRACE」は、全国から数多くのサウナーが訪れる人気施設である。経営にあたるのは雑貨やアパレル、カフェ、宿泊事業などを展開する(株)アナミコレクションで、オープンは2025年8月。同施設は水着着用のサウナのほか、誰でも利用可能なカフェ、宿泊施設からなる複合施設。宿泊については敷地内にキャンピングタイプの宿泊棟が10棟配置され、夕食時にはバーベキューができるなどサウナと親和性の高い施設構成となっている。都心部から東京湾アクアライン経由で約1時間とアクセスがよく、豊かな自然環境が残る里山に囲まれた場所に立地し、非日常体験が気軽に楽しめる施設として注目度も高い。

同施設の開発について店長の小島勇太氏は、「当初はグランピング施設のみの計画でした。ここはもともと沼地でしたが、水質が非常によく水源も豊富であることから里山再生をコンセプトに開発を進めました。素晴らしい里山の景色のなかで良質な水を多くの方に楽しんでもらいたいとの思いから、サウナ施設をつくることにしました」と経緯を話す。

サウナ施設としての大きな魅力は、名水として知られる地元の「滝の不動尊」と同じ水源の地下水を使用した2種類の水風呂だ。そのうちの一つは、水温17℃の天然水かけ流しで、水道水にはない柔らかな水質がサウナーを魅了している。

ICリストバンド導入で 飲食オーダー、精算業務を効率化

同社にとって同施設はカプセルホテルにサウナが付帯した「HARE-TABI SAUNA & INN YOKOHAMA」(2023年4月月開業、横浜市中区)に次ぐ2店舗目のサウナ施設となったが、POSシ



フロント中央にはセルフレジ、飲食オーダーのタブレットを設置。飲食はカウンター左側から提供



飲食オーダーのタブレットは水風呂横のロッカーにも設置

ステムには同じ(株)スターランドのシステムを使用している。HARE-TABI SAUNA & INN YOKOHAMAでの実績も踏まえ、システムの信頼性や使いやすさ、汎用性などを考慮しての導入となったが、日帰り利用中心のサウナ客と宿泊客が多数訪れるため、フロント業務の効率化をいっそう図る必要があった。そこで導入されたのがセルフ精算機だ。セルフ精算機は飲食店や宿泊施設などですでに普及が進んでおり、スタッフの負担を軽減するうえでもセルフ精算機の設置は不可欠であったという。なお、それぞれの受け付け・精算は以下のような手順になる。

サウナ利用客はフロントで受け付けを行ない、サウナ用ロッカーキー(ICリストバンド)を受け取る。ドリンクや軽食の注文はフロントに置かれたタブレット、または水風呂横のロッカーに置かれたタブレットからオーダーする。飲食の支払いはチェックアウト時にサウナ料金と一緒に精算。宿泊客については、フロントで宿泊用ICリストバンドを受け取り、オプションでサウナを利用する場合はサウ



フロントに設置されたセルフ精算機。クレジットカードや電子マネーでの支払いに対応



水風呂から自然豊かな里山の風景を望む

ナ用ICリストバンドも受け取る。サウナ利用時の飲食オーダーはサウナ用ICリストバンドで行ない、サウナチェックアウト時に飲食の注文データを宿泊用ICリストバンドに移行。ホテルチェックアウト時に、一括精算を行なうという流れだ。クレジットや電子マネーでの支払いはフロントに置かれたセルフ精算機にICリストバンドをタッチして行ない、現金やQRコードでの支払いは有人レジとなる。

コロナ禍を契機に業務の省力化が一気に進み、飲食店でもタブレットでのオーダーやセルフ精算も多く見られるようになった。利用者側もセルフ化には慣れてきており、一日の利用者数が多いサウナ・温浴施設、飲食店、カラオケボックスなどでは今後さらにセルフ化が進むとみられる。

「スーパースター」シリーズとは

POSシステム「スーパースター」シリーズは、(株)スターランドが企画・開発・販売。カラオケボックスのほか、複合カフェ、温浴施設、宿泊施設など各業界向けバージョンがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。